



私たちは、水辺のまちづくり会社です

SEACRUISE

〒861-6195 熊本県上天草市松島町合津 6215-22
TEL 0969-56-2458 FAX 0969-56-2993



SEA CRUISE COMPANY

株式会社シークルーズ



水辺の付加価値を高める”まちづくり会社”へ

当社は創業以来、海に関わる事業を通じて、天草地域の魅力と感動を国内外のお客様へ届けてまいりました。

小型船舶教習所から事業を開始し、現在では、天草宝島ライン・イルカウォッチング・天草島巡り遊覧船をはじめとする海上旅客運送事業、マリーナ運営、宿泊事業など、水辺を起点とした多様な事業を展開しています。単に船を運航するだけでなく、公共交通と観光を結び付け、人の流れを生み出し、港や周辺地域の価値を高めることを重要な役割と位置付けています。

また、2019年には人吉市の第三セクターである球磨川くんだり株式会社の経営に参画し、令和2年7月豪雨からの復旧・再建や、HASSENBAを核とした川辺のにぎわいづくりに取り組みました。これを契機に、当社の事業領域は海辺から川辺へと広がり、水上交通、観光、宿泊、飲食、地域資源の活用を組み合わせた事業展開へと発展しています。

現在は、行政、交通事業者、地域企業と連携しながら、公共交通の維持・発展、観光客の滞在時間延長、遊休不動産の活用、港や水辺を核とした地域づくりに取り組んでいます。

これからも「海の感動を世界へ届ける」という理念のもと、海と川をつなぎ、移動と滞在をつなぎ、地域の資源と事業をつなぐ「水辺のまちづくり会社」として、持続可能な地域経済と新たな観光価値の創出に貢献してまいります。

会社概要

(2026年 4月 1 日現在)

- 社 名 株式会社シークルーズ (英文表記 SEACRUISE Co,Ltd)
- 本 社 〒861-6195 熊本県上天草市松島町合津 6215-22
- 設 立 日 1978 年 4 月 3 日
- 資 本 金 1,000 万円
- 代 表 者 代表取締役 瀬崎 公介

事業所

- シークルーズ 本社事務所 熊本県上天草市松島町合津 6215-22
- ミオカミーノ天草 熊本県上天草市松島町合津 6215-17
- シークルーズグランピング熊本天草 熊本県上天草市松島町合津 6176-2
- シークルーズハウスナビオ 熊本県上天草市松島町合津 4572-9
- シークルーズマリーナ 熊本県上天草市大矢野町中 4431-4

関連会社

- 球磨川くんだり株式会社 熊本県人吉市下新町 333-1

会社沿革

- 1978 年 4 月 有限会社 熊本小型船舶教習所 設立
- 1994 年 11 月 不定期航路事業開始
- 1997 年 2 月 マリーナ開業
- 1998 年 4 月 有限会社シークルーズに社名変更
- 2004 年 9 月 資本金を 1000 万円の増資
- 2004 年 12 月 株式会社シークルーズへ組織変更
- 2009 年 4 月 本渡～松島～三角定期航路 「天草宝島ライン」就航
- 2011 年 10 月 特急「A列車で行こう」が天草宝島ラインと接続運行開始
- 2014 年 8 月 旅行業を登録し「シークルーズトラベル」を開設
- 2015 年 8 月 三角港遊覧船航路「みすみ浪漫クルーズ」就航
- 2016 年 7 月 スイーツクルーズ「エルミラ」就航
- 2019 年 1 月 熊本県人吉市の第 3 セクター「球磨川くんだり株式会社」と業務提携締結
資本参加を行い、瀬崎公介が代表取締役に就任
- 2019 年 6 月 中小企業庁「はばたく中小企業・小規模事業者 300 社」2019 に選定される
- 2019 年 7 月 滞在型宿泊施設「SEACRUISE HOUSE NAVIO」を開業。
- 2019 年 10 月 指定管理者「九州産交グループ・シークルーズ共同体」として
上天草市観光交流活性化施設「mio camino AMAKUSA」の運営開始
- 2020年 7 月 令和2年7月豪雨で球磨川くんだり株式会社が壊滅的な被害を受ける
- 2021年 7 月 豪雨災害を乗り越え、観光複合施設「HASSENBA」を開業
- 2021年 8 月 熊本初のドーム型テントを採用した「シークルーズグランピング熊本天草」を開業
- 2024年 9 月 地域経済アワード「POTLUCK AWARD 2024」グランプリ受賞
- 2025年 9 月 ジャパン・ツーリズム・アワード「観光庁長官賞」受賞

ボート免許事業

(2026年 4月 1 日現在)

- 事業開始 1977 年 4 月
- 卒業生数 累計 28,000 名以上（熊本県内最大）
- 開講場所 学科講習（熊本県内全域）
実技講習（シークルーズマリーナ）
更新講習（熊本県内全域及び大牟田市）
- コース 国家試験コース（2 級）
養成コース（1 級、2 級、特殊小型）
更新・失効再交付講習
- その他 瀬崎海事代理士事務所（各種海事関係手続）

創業の当時の事業であり、40 年以上の歴史と卒業生 28,000 名以上を誇る教室。
国家試験コースと養成コースの両方を開講しているので予算・期間に合わせた
柔軟なニーズに対応可能です。アフターフォロー抜群の更新・失効再交付講習
も熊本県内各地で開催しています。

マリーナ事業

(2026年 4月 1 日現在)

- 事業開始 1997 年 2 月
- 保管能力 100 隻
- 設備概要 10t クレーン・整備工場 2 棟
クラブハウス（会議室・シャワールーム完備）
駐車場 30 台
バーベキューテラス（6 名テーブル ×3 台）
- サービス レンタルボートクラブ（4 隻体制）
中古艇販売・修理・艀装
新艇販売（ヤマハ・ヤンマー・スズキ・シーレイ）

有明海と八代海の境界に位置するロケーション抜群のマリーナです。目の前には
穏やかな海域が広がり季節を問わずマリンライフが楽しめます。
マリーナ内には専用整備工場やクラブハウス、バーベキューテラスも完備。天
草のマリンレジャーの拠点としてご利用頂けます。



定期航路事業

(2026年 4月 1 日現在)

- 航路名 本渡松島三角航路「天草宝島ライン」(九州第 3033 号)
- 就航開始 2009 年 4 月 1 日
- 運航区間 松島～三角(本渡～松島は運休)
- 便 数 1 日 4 往復 8 便(GW・夏休みは5往復10便)
- 使用船舶 ビスタボニータ号(定員 90 名)
マリソル号(定員 75 名)
セレナ号(定員 50 名)
- 接続路線 JR 三角線【(熊本)～宇土～三角】

2011 年 10 月 8 日より JR 九州の観光列車特急 A 列車で行こうと接続運航開始。
使用船舶の船体デザインは A 列車で行こうと同じコンセプトの元に工業デザイナー「水戸岡鋭治氏」が監修。国内でも珍しい鉄道と船が接続運航する移動と観光を兼ねた新しい形の公共交通網として注目をされています。



遊覧船事業

(2026年 4月 1 日現在)

- 航路名 天草いるか観察遊覧航路 (九州不 3054 号)
- 就航開始 1994 年 11 月
- コース イルカウォッチング(1 日 3 便)
天草島巡り遊覧船(1 日 5 便)
サンセットクルージング(日没に合わせて出航)
チャーター(有明海・八代海でカスタマイズ可能)
みすみ浪漫クルーズ(三角西港周遊)(貸切のみ)

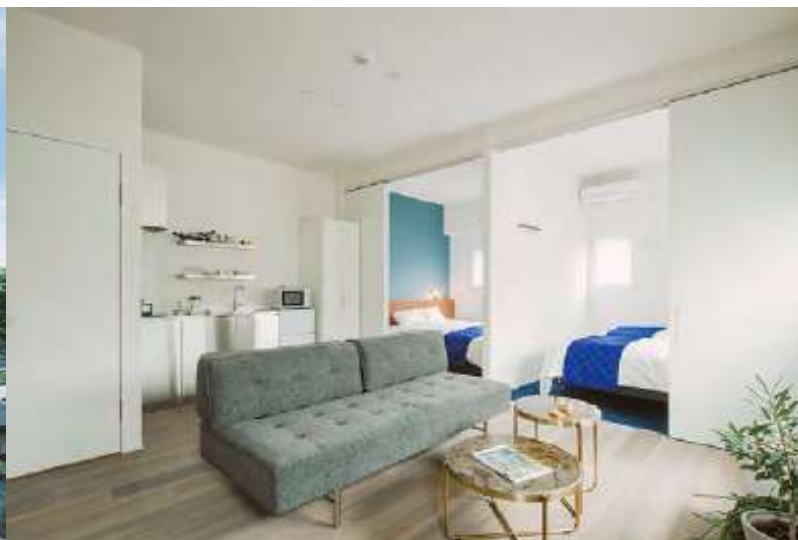
1 年を通じて 98%の確率で野生のイルカに遭遇できるイルカウォッチング、風光明媚な天草松島の多島海を周遊する天草島巡り遊覧船、パーティークルーズ船「エルミラ」では船上ウェディングやフォトウェディングなどを運航しています。様々なご要望に応じたチャーターへの対応を行っています。

宿泊事業：滞在型宿泊施設

(2026年 4月 1 日現在)

- 施設名 「SEACRUISE HOUSE NAVIO」 (簡易宿所)
- 事業開始 2019 年 7 月 12 日
- 客室数 3 部屋
エルミラ【定員 7 名 3 ベッドルーム 83 ㎡】
マリソル【定員 5 名 2 ベッドルーム 43 ㎡】
セレナ【定員 5 名 2 ベッドルーム 39 ㎡】
- 施設概要 無料 Wi-Fi・キッチン・個室ベッドルーム完備

シークルーズハウスナビオは「旅先こそ、くつろぎを。天草旅行を贅沢に、有意義に。」をコンセプトに熊本県初のアパートメントスタイルの滞在型宿泊施設です。キッチン完備のシンプルモダンな客室は友人と家族と、ゆっくりとした自由な時間を過ごすことができます。



宿泊事業：グランピング施設

(2026年 4月 1 日現在)

- 施設名 シークルーズグランピング熊本天草
- 開業日 2021年 8月1日
- 客室数 9 棟 (2022年3月完成)
アイランドビュー (2ベッド) 2部屋
アイランドビュー (4ベッド) 2部屋
オーシャンビュー (2ベッド) 5部屋
- 施設概要 コテージ (キッチン・バス・トイレ・BBQテラス完備・無料Wi-Fi)
ドーム型テント (ベッド・エアコン・無料Wi-Fi完備)
ラウンジ棟 (団体対応可能な24名収容の食事スペース)

近年、再開発が進む九州屈指のリゾートエリアである上天草市前島地区に開業した「シークルーズグランピング熊本天草」。熊本初のドーム型テントを採用し、バス・トイレ・リビングを完備したコテージも兼ね備えた充実の設備。全ての部屋がオーシャンビューが魅力的な天草へ新風を吹き込んだ宿泊施設です。2023年7月にグループで食事ができるラウンジ棟が完成し、団体でのご利用がしやすくなりました。

指定管理事業

(2026年 4月 1 日現在)

- 施設名 上天草観光交流活性化施設「mio camino AMAKUSA」
- 開業日 2019年 10月 12日
- 運営管理 九州産交グループ・シークルーズ共同企業体
- 面積 1,221 m²（施設延床面積） / 6,584 m²（広場合計）
- 施設概要 ツーリストインフォメーション（観光案内・乗船窓口）
プレイゾーン（ボルタリング・レンタサイクル・レンタカー）
マーケットプレイス（カフェ・物販・フードコート）
シーサイドステージ（イベントステージ・ビジター棧橋）

2019年10月より、九州産交グループとの共同企業体により、上天草市観光交流活性化施設「mio camino AMAKUSA」の指定管理運営に携わっています。同施設では、ツーリストインフォメーション、マリナクティビティ、飲食、物販などの機能を一体的に展開するとともに、当社が運航するイルカウォッチング、遊覧船、天草宝島ラインの乗船受付拠点としての役割も担っています。開業以来、上天草を訪れる観光客と地域の観光資源、事業者、交通をつなぐ交流拠点として運営を重ね、前島エリアのにぎわい創出と滞在時間の延長に取り組んでいます。



まちづくり事業

(2026年 4月 1 日現在)

- 事業実績 特急「A列車で行こう」運行誘致・三角駅・港再開発（2011 - 2018）
上天草市前島エリア再開発（2009 - 現在）
第3セクター球磨川くだり（株）経営再建支援（2018 - 現在）
合津港周辺エリアリノベーション【滞在型宿泊施設】（2018 - 現在）
球磨川くだり発船場再開発【HASSENBA】（2021 - 2024）
前島エリア遊休キャンプ場再開発【グランピング施設】（2021 - 現在）
三角駅&三角東港再開発【JR九州との協業】（2023）

当社は、公共交通と観光を核とした水辺のまちづくりに取り組んでいます。かつて閉鎖された国民宿舎と未利用地が広がっていた前島エリアは、天草宝島ラインとJR九州の鉄道がつながったことで新たな人の流れが生まれ、宿泊施設や飲食店、観光施設への民間投資が進み、約10年で九州有数のリゾートエリアへと発展しました。2019年からは、人吉市の第三セクター「球磨川くだり株式会社」の経営再建に参画し、令和2年7月豪雨を乗り越えて観光複合施設「HASSENBA」を開業しました。こうした取り組みが評価され、2024年にPOTLUCK AWARDグランプリ、2025年にジャパン・ツーリズム・アワード観光庁長官賞を受賞しました。



会社概要

(2026年 4月 1 日現在)

- 会社名 球磨川くんだり株式会社
(英文表記 Kuma River Cruise Co.,Ltd)
- 本 社 〒866-0033
熊本県人吉市下新町 3 3 3 - 1
- 設 立 日 1962 年 12 月 26 日
- 資 本 金 2,400 万円 (シークルーズが株式保有率38.15%)

参勤交代をルーツとし100年以上の歴史を誇る人吉観光の代名詞「球磨川くんだり」。長らく続いた経営難で苦しみ中、シークルーズが34.5%の出資を行い経営再建を進め、V字回復を見せていた中でのコロナ禍、そして令和2年7月豪雨による被災。建物・船・車両など全ての財産を失う壊滅的な被害を受けてしまいました。しかし、そのような絶望的な状況下で立ち上がり、わずか1年という短期間で観光複合施設「HASSENBA」として生まれ変わりました。人吉観光の復興のシンボル・新たなランドマークとして地域から大きな期待を受けています。2024年2月を持って瀬崎が代表取締役を退任、同年10月で業務提携契約を終了。現在は大株主として取締役の派遣、営業等の側面支援を行っています。



水辺のまちづくり視察研修プログラム

公共交通を起点に、地場資本約60億円の民間投資を誘発

当社は、補助金に依存して施設を整備するのではなく、公共交通と観光事業を組み合わせ、民間投資が継続する地域づくりに取り組んできました。

定期航路「天草宝島ライン」とJR三角線を接続し、熊本・三角・天草を結ぶ観光交通導線を構築したことで、前島エリアでは宿泊施設、飲食店、観光施設などへの投資が進みました。

2009年から2024年までの15年間で、地場資本を中心に約60億円の投資が行われています。

本プログラムでは、前島エリアの現地視察と座学を通じて、航路を核とした地域開発、公共交通の導線設計、公民連携、民間事業者間の連携、遊休不動産活用について解説します。

主な研修テーマ

- ・補助金なしで定期航路を維持する事業モデル
- ・公共交通と観光を組み合わせた交流人口の創出
- ・公有地を活用した民間主導の地域開発
- ・地元企業による連鎖的な投資を生む仕組み
- ・遊休不動産を宿泊施設へ転換する事業手法
- ・行政、交通事業者、観光事業者の連携方法

プログラム概要

所要時間 約2時間
受入人数 4～20名
基本料金 1名5,500円(税込)
実施日 原則として平日
集合場所 mio camino AMAKUSA
代表取締役・瀬崎公介による同行解説、リゾートホテル群の視察についても、オプションで対応しています。

基本行程

前島エリア現地視察 45分
シークルーズ会議室での講義・質疑 60分

主な視察施設

mio camino AMAKUSA
リゾラテラス天草
天草パールガーデン

